

教育情報誌

まなびの風

船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730



市立全中学校の体育館及び武道室への 空調設備が導入されました

今年度、市立全中学校の体育館等で空調設備の工事が行われました。体育館及び武道室への空調設備は、

- ①学習への快適な環境を整え、生徒が意欲的に学べる条件の整備
- ②近年の平均気温の上昇による夏季の熱中症予防など生徒の健康面への配慮
- ③地震などの災害が起きたときに避難所としても利用されるため、避難生活環境の向上の観点以上の3点の目的により、導入されました。

空調設備が整った中学校に 設置後の状況取材しました

9月以降も気温が高い日が続きましたが、夏休み明けの全校集会を実施したり、全校で合唱祭の練習を行ったりすることができました。また、昨年度までは気温が高い場合、保健体育の授業は実技ではなく、座学での授業に切り替えていましたが、今年度は器械運動等を実施することができました。（取材協力：海神中学校）



体育館の両側に
設置されています。

環境が整った状態で
の練習は活気があり
ました。



防球ガードがつけられています。

活動していた女子バレーボール 部の部員に話を聞きました

- ・涼しくて、快適です。
- ・集中して練習に参加することができるようになりました。
- ・湿度が減って、床が適度な滑りやすさになり、プレーしやすくなりました。

学校の先生にも話を聞きました

- ・全体的に涼しくなったので、部活動や集会が行いやすいです。
- ・今までは熱中症警戒アラートで活動できませんでしたが、活動できるようになりました。
- ・生徒が熱中症になるリスクが減ったので、とても良かったです。
- ・どの場所においても涼しいので、ありがたいです。

* 船橋特別支援学校は今年度中、小学校は今年度と来年度で設置完了を目指しています。

家庭での教育やしつけのこと、子供の学校生活や家族関係のことなどの家庭教育相談を受け付けています。
○電話相談 ☎ 047-436-2897(青少年課) 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時30分まで
○面接相談 月2回実施(要予約) 公民館等で実施



とびのだいし せきこうえんはくぶつかん 飛ノ台史跡公園博物館



飛ノ台史跡公園博物館（愛称：とびはく）は、縄文時代の遺跡（飛ノ台貝塚）が発掘された場所に建てられた縄文時代専門の博物館です。館内には、飛ノ台貝塚や市内の縄文時代の遺跡から出土した土器や貝、土偶等を展示しています。また、発掘調査の様子を復元した「史跡公園」が隣接しており、遠い祖先の息吹を感じる空間となっています。



飛ノ台史跡博物館の外観および史跡公園

2階は、縄文時代早期（約8,000年前）の遺跡である「飛ノ台貝塚」から発掘された遺物を、3階には、船橋市から発掘された縄文時代の遺物を展示しています。1階はイベントや企画展の会場として使っています。

土日は、有料ワークショップを開催しており、勾玉や土器、土偶、縄文服づくり等の縄文体験をすることができます。



縄文時代とは…？

縄文時代は日本で「土器」づくりが始まった時代とされています。この土器に縄目の文様がついていることから「縄文土器」と呼ばれており、「縄文」が時代の呼び名となりました。



とびはく探訪会

飛ノ台史跡公園博物館の展示解説ツアー（とびはく探訪会）が定期的に行われています。縄文時代に詳しい専門の方々が展示物の解説を行い、最後には縄文時代についての質問会などが行われます。



貝塚について展示物を使って説明している様子



炉穴の使い方についてクイズ形式で説明している様子

縄文人の生活とは？



縄文人は、どのような生活をしていたのでしょうか。館内に展示された縄文土器、炉穴、竪穴住居等から食文化や生活を想像することができます。



約8,000年前の土器



屋外で調理をする場所(炉穴)



竪穴住居



縄文服を着ることもできます。

ふなばし生涯学習チャンネル



船橋市の生涯学習について、様々なオリジナル動画を配信しています。飛ノ台史跡公園博物館も多く情報を発信しており、詳しく知ることができます。



イベント情報



企画展「縄文と弥生—船橋の縄文晩期と弥生時代—」が開催中です(令和7年2月2日まで)。

他にもイベントが随時、企画されていますので、詳細はホームページでご確認ください。

問合せ

飛ノ台史跡公園博物館
船橋市海神 4-27-2
047-495-1325



「船っ子教室」と「放課後ルーム」

船橋市の全ての市立小学校には、小学生の放課後の居場所として、「船っ子教室（放課後子供教室）」と「放課後ルーム」の2つがあります。それぞれ専任のスタッフによる見守りの中、自主的な活動を行っています。この2つの違いも含めて紹介します。

●船っ子教室と放課後ルームについて（併用することも可能です）

	船っ子教室	放課後ルーム
対象	小学1～6年生	
利用料金	無料	有料（月額1万円） *おやつ代（2,000円）含む
活動場所	学校内 （校内の決められた活動場所）	学校内または学校外 （ルームにより異なる）
利用条件	なし	あり（保護者の就労等）
入退室連絡メール	あり	
過ごし方	読書や工作、勉強、外遊びをして過ごす	

●開室時間

	船っ子教室	放課後ルーム
月曜日～金曜日	下校時から 17 時	下校時から 19 時
土曜日	×	8 時から 19 時
夏休み等学校休業日	9 時から 17 時	8 時から 19 時
日曜日・祝日・年末年始	×	×

*その他悪天候等により休室することがあります。

船っ子教室

学校の施設を活用して、お子さんが予習・復習・読書・ゲームなど自主的な活動を行う居場所を提供します。スタッフは安全に気を付けて子供たちを見守っています。

★★このようなご家庭の方が利用しています★★

- ◎イベント、体験活動に多く参加させたい
- ◎時間の管理は各自で行うため、子供の自主的な活動（自立心）を育てたい
- ◎費用負担をなるべく抑えたい



プログラミングイベントの様子

◎申込み方法

1. オンライン

市ホームページ「船っ子教室のオンライン申込み」内リンクより

2. 郵送・持参

登録申込書に必要事項を記入し、青少年課まで郵送するか、船っ子教室へ持参

◎問合せ先

青少年課
047-436-2805



放課後ルーム

仕事や入院などの理由で、放課後家庭で子供だけになってしまう小学生に遊びと生活の場を用意します。下校後から帰宅までの間、様々な学年の子供たちと遊んだり、宿題をしたり、おやつを食べたりして過ごします。

*申込みに締切がありますので、ホームページで確認してください

★★このようなご家庭の方が利用しています★★

- ◎仕事で家を空けるので、子供を見てほしい
- ◎みんなで宿題をする時間がほしい
- ◎予定をある程度管理をしてほしい



放課後に校庭で遊んでいる様子

◎申込み方法

1. 郵送

申請書一式を地域子育て支援課に郵送

2. オンライン

市ホームページで「放課後ルーム 令和6年度入所申請」と検索

3. 窓口持参

申請書一式を船橋市役所本庁舎3階の地域子育て支援課へ持参

◎問合せ先

地域子育て支援課
047-436-2319



令和6年度 第34回 教育フェスティバル

令和6年10月26日(土)、27日(日)に船橋市総合教育センターで教育フェスティバルが開催されました。船橋市立小・中・特別支援学校に在籍する児童生徒の学習の成果を広く市民の方に見ていただき、船橋の教育について情報発信することを目的としています。また、フェスティバル内では、社会科作品展と科学論文・工夫作品展、算数・数学チャレンジふなばしの表彰式も行いました。2日間で、2,925名の方々にご来場いただきました。

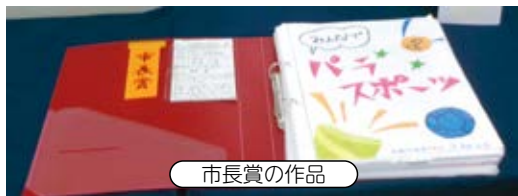
第34回 船橋市児童生徒社会科作品展

今年度は373点の作品が集まりました。また、優秀賞以上と船橋市に関する内容で特に優れた作品(計46点)は市役所での特別展にも展示されました。

入賞者数：市長賞1名、市議会議長賞1名、教育長賞1名、優秀賞27名



特別展の様子



市長賞の作品

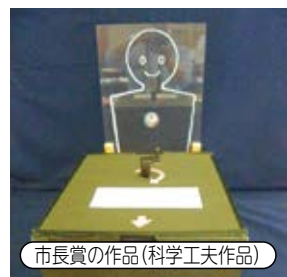
第51回 船橋市児童生徒科学論文・工夫作品展

今年度、科学論文は543点、科学工夫作品は84点の作品が集まりました。厳正な審査の結果、科学論文26点、科学工夫作品28点が県の科学論文・工夫作品展に出品されました。

入賞者数：市長賞2名、市議会議長賞2名、教育長賞2名、千葉工業大学学長賞2名(全て各1名)、優秀賞46名(論文22名、工夫作品24名)



市長賞の作品(科学論文)



市長賞の作品(科学工夫作品)

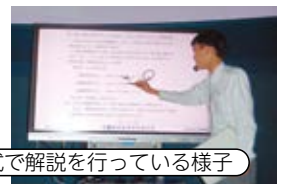
第12回 算数・数学チャレンジふなばし

ファーストチャレンジでは、小学6年生と中学3年生の中から学校代表として、小：123名、中：77名が参加しました。その中から選出された児童生徒がファイナルチャレンジへと進み、表現力や判断力、思考力を使って考える問題を解きました。また、審査員の前では筆記で解答した問題に筋道を立てて論理的に説明をしました。

入賞者数：市長賞2名、市議会議長賞2名、教育長賞2名(小中各1名)、優秀賞5名(小3名、中2名)

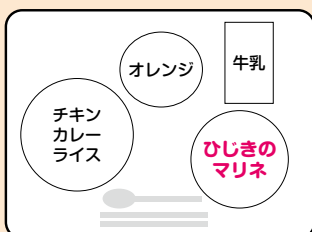


電子黒板を用いて表彰式で解説を行っている様子



わが校の給食自慢レシピ

三山東小学校編



三山東小学校 増淵 友紀 学校栄養職員

『ひじきのマリネ』

材 料 (4人分)

A	ひじき(乾燥).....	4 g
	しょうゆ.....	小さじ1
	砂糖.....	小さじ2
	酒.....	大さじ1
	みりん.....	小さじ1
	小松菜(2cm長さに切る).....	50 g (1/3束)
B	キャベツ(千切り).....	80 g (2枚)
	ツナ(汁気を切る).....	30 g (1/2缶)
	油.....	大さじ1
	酢.....	小さじ1
	レモン汁.....	少々
	塩.....	少々
	こしょう.....	少々
	砂糖.....	小さじ1
	ごま.....	小さじ1



作り方

- ① ひじきは水で戻してAで煮含め、冷ます。
- ② 小松菜、キャベツは茹でて冷ます。
- ③ Bでドレッシングをつくる。
- ④ ①と②、ツナを③のドレッシングで和える。

レシピ紹介



春の初め、千葉県南部の青く澄んだ房州の海では、潮がひくタイミングに合わせて、岩場に生えたひじきを、漁業関係者総出で刈り取ります。刈り取りはカマを用いて手作業で行われます。刈り取り後すぐに、加工場の巨大せいろで蒸し上げ、乾燥・検査を経て製品となります。収穫時期には、ひじきを蒸すときの磯のいい香りが、房州の町に漂います。1年に数回しかない収穫が無事行われている安堵感を感じられます。このひじきは「房州ひじき」として親しまれ、千葉ブランド水産加工品にもなっています。本校の給食でも「房州ひじき」を使用しています。ひじきのマリネは、本校で人気の副菜です。千葉県自然の産物である房州ひじきを、いろいろな料理で味わってほしいです。